

取組名 / 製品名 (取組店舗名)	
地球に優しい缶 TULC (タルク)	
取組主体	
東洋製罐株式会社	
ポイント	
環境保全性を徹底的に高めるために、使用材料や生産プロセスを根本から見直した新時代の金属缶。直接材料のリデュースに加え、二酸化炭素や固形廃棄物の発生量も大幅に低減、製缶時に水も汚すことなく、リサイクル性にも優れる。	
取組 / 製品の概要	
製缶時に水を使わず、二酸化炭素や固形廃棄物の発生量も大幅に低減した製缶方法を開発。	
先進性・独自性	
従来型の塗装焼き付けに替わり、ポリエステルフィルムのラミネート鋼板を使用したドライ成形法を開発した。	
有効性	
ライフサイクル全体では、製造エネルギーで従来の溶接缶と比較し 28%、二酸化炭素排出量で 23% 削減。 底と胴の接合部分を無くし、胴の板厚も薄肉化により 7% の重量削減ができた。	
経済性	
従来品と比較し、同等以上の経済性。	
普及性	
飲料や食品で年間約 70 億本 (金属缶全体の約 2 割) が TULC であり、国内で広く消費者に普及している。	
その他	
今後の課題としては、国内でグリーン購入促進のための PR を図り、普及の拡大に努めるとともに、国内に限らず、地球温暖化等の環境問題を解決するための包装容器として世界的な普及を図っていきたい。	
備考	
 	
お問い合わせ	東京都千代田区内幸町 1 - 3 - 1 幸ビル 東洋製罐株式会社 環境部 担当 / 小松 郁夫 TEL.03 - 3508 - 2158